

2016.8 夏号

シーシーエイだより

Cardiovascular Hospital of Central Japan



医療法人 北関東循環器病院

〒377-0061 群馬県渋川市北橋町下箱田740

TEL : 027-232-7111

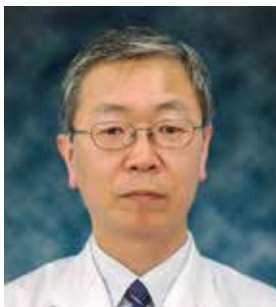
0279-30-2050

FAX : 027-233-9092

URL : <http://www.ccj.or.jp>



人生100歳時代に生きる心がまえ



副院長

高山 嘉朗

世界保健機関（WHO）が7月19日に発表した2016年の“世界保健統計”によりますと、日本人の平均寿命は83.7歳で世界第一位でした。2000年に比べ5歳延びました。21世紀中に日本人の平均寿命は100歳に近づくのではないかと医学的にも推測されていますので、今現役で活躍中の方は100歳時代に対応できる考え方、心構えを持つべきであると思います。これを持っていないと大変な晩年がやってくるようになります。

この問題に対する答えの一つとしては“生涯現役で働く”という生き方です。これが推進されますと、政府が言っているような“社会保障のために増税が必要であり、そのためには消費税を上げ、いろいろな人から高い税金を取り、相続税からも一部搾取する”というようなことは、すべて不要になるともいわれています。

私たちも、長く現役で働き、あわよくば収入を伴い、できれば寝込むことなく、ピンピンコロリと逝ければ、理想的な晩年となります。それには、晩年になって多くの人に迷惑を掛けないように若いうちからある程度人生設計をして充実した生活ができるように体制を作っておくことが求められます。

どうしても高齢になりますと記憶力が低下したり、視力が衰えたり、足腰が弱くなったりするものですが、こうしたことは“志”や“意志の力”で挽回できる余地もあります。“まだまだ、何か成し遂げたいことがある”という気持ちを持った人は簡

単にはへこたれません。人生や人間の運命を決めるのは能力よりもむしろ、心の持ち方や心構えにあるそうです。

“その人自身の心構えが人生をつくる”ということはウィリアム・ジェームズという学者によって発見された事実であり、実は“20世紀最大の発見の一つである”とも言われています。

人生は自動車のようにどの方向にも進めますが、自分の行き先を決めるのは、まさしく自分の心構えだということです。働くことができなくなっても、できれば自分の老後は自分で守る。他の人の手を借りずになるべく自分でやっていくという気概を持ちつつ、早めに経済的にも準備をしておく。こういう雰囲気が漂っていますと周りの人との人間関係も良くなっていきます。逆に必要な限度を超えて“ああしてほしい。こうしてほしい。”“あれがほしい。これがほしい。”という思いが強くと出過ぎますと、人は離れていくものです。

今から100年以上前の人である二宮尊徳先生は譬え話として“たらいの水は、手前にひこうとすると逃げていく。向こうに押すと返ってくる”ということを述べています。これは“見返りを求めないで与えきりのつもりで差し出すと戻ってくるが、何とか取ってやろうと頑張ると逃げていく”ということだそうです。この法則は確かに老後の人間関係にも成り立つ様です。できれば晩年になっても他の人から必要とされる人となる。そういう人になることを目指して人生を歩みたいものです。



北関東循環器病院主催 第9回市民健康講座報告

2016年6月25日(土)15:00より 当院外来フロアにて第9回市民健康講座とボランティアさんによるミニピアノコンサートが開催されました。



講師 整形外科 重田 哲哉医師

演目 「骨の健康と生活習慣について」

講師の重田先生より 骨の役割や 健康な骨に大切な三要素 食事・運動・日光についてと、どんな日常生活を送ればよいかなどわかりやすく説明いただきました。

講演後の、ボランティア3名によるミニピアノコンサートでは皆と一緒に歌ったりと、病棟から患者様も参加しての楽しい貴重なひとときとなりました。



納涼祭開催！

7/23(土)、ヘリポートにて恒例の納涼祭を行いました！



北関東循環器病院 理念・基本方針

- 理念**
- 患者中心の医療
 - 循環器疾患を中心とした全人的医療、医学

基本方針 基本方針のキーワード

- 1.人権、倫理、安全 2.医療の質 3.医療連携 4.人材育成 5.改革

- 私たちは、患者の人権の尊重と医療倫理の遵守により、公平かつ安心な医療の提供に努めます。
- 私たちは、患者の立場に立ち、ひとり一人の患者の思いを受け止め、理解と納得に基づいた医療に努めます。
- 私たちは、全人的医療を行うため、全職員の専門性を結集したチーム医療に努めます。
- 私たちは、地域の医療機関との密接な連携を図り、地域に開かれた医療に努めます。
- 私たちは、地域に健康情報を発信し、適切な医療の啓蒙に努めます。
- 私たちは、日々進歩する医療・医学の自己研鑽に努めるとともに優れた良人の人材育成・人材教育に努めます。
- 私たちは、より良い医療サービス提供のため、開会の精神をもって活力かつ誇りある職場づくりに努めます。

外来診療予定表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	初診	北條 荻野	金井	市川明 外山(第2)	南 八木	岩崎	依田 群大(市川第1・3)
	再診	市川 北條 眼科(森本) 不整脈(入江) 呼吸器(鈴木)	高山 熊倉 北條 市川明 眼科(大島) 糖尿(小和瀬)	岩崎 八木 腎臓(廣村) 眼科(大島) 循内*(外山第2) 呼吸器(山口彩)	南 高山 金井 眼科(森本) 消外*(小林)	市川 腎臓(林) 呼吸器(山口公) 眼科(大島) 糖尿(今村) 群大皮膚科	金井 眼科(大島) 内科(澤田) 成人先天性心疾患(宮本第2) 皮膚科(第2) 群大循内* (戸田第1・3・5、長坂第2・4) 群大婦人科(第4)
午後	初診	高山	八木 角野	北條 (熊倉)	南 市川明 荻野	荻野	午後休診
	再診	熊倉 岩崎 整形(重田) 荻野 泌尿器(橋本 透析室)	市川 八木 中島 角野 群大循内*(長坂) 群大脳外* 眼科(大島) 糖尿(大山・佐藤)	高山 血管病(熊倉) 眼科(大島) 骨粗鬆症(重田)	南 伊藤 中島 依田 シャント外来(市川明) ペースメーカー(第2・4)	高山 熊倉 荻野 整形(重田) 糖尿(今村) 眼科(大島) 婦人科(伊吹)	

* 循内…循環器内科、脳外…脳外科、消外…消化器外科

編集後記

8月6日(日本時間)リオデジャネイロオリンピックが開幕しました。南アメリカ大陸での開催は初めてだそうです。南半球ではオーストラリアではあったようですが。

開催前から治安の悪化、政治の混迷に加え、選手村ではシャワーやトイレの設備の不具合等あまり良くないニュースばかりが目立っていた気がしていましたが、開会式は花火の打ち上げ、そして派手な演出で始まりました。

さあ、次大会は2020年東京大会です。1964年の前回の東京大会をご覧になり記憶されていらっしゃる皆さんにはどう感じ写るでしょうか…。整備された街並みや環境・科学技術の進歩? それとも自然災害や原発問題等々、当時では考えられない不安材料が山積されていると感じるでしょうか?

大会ビジョンは『スポーツには世界と未来を変える力がある』とのことです。個人的に私は足を運び幾つか観戦できればと想っていますが、それには健康・気力・体力に留意しなければと考えているところです。

編集委員 竹内純一郎

